



人はみな  
生かされて  
生きてゆく

燕市保護司会 会報

# あしたに

第23号  
令和8年  
2月1日

編集・発行 燕市保護司会 事務局 ☎0256-78-7645

第75回 “社会を明るくする運動” 主唱/法務省  
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

## “社会を明るくする運動” 街頭広報活動



きららおひさまこども園 (7月3日)



原信吉田店 (7月3日)



イオン県央店 (7月6日)



分水ショッピングパークパコ (7月4日)



リオンドール燕北店 (7月5日)

## 保護司とデジタル



燕市保護司会  
会長 笹川 俊作

保護司の世界にもデジタル化の波が押し寄せている。

法務省保護局が管理する専用ホームページ(以下「HP」という)が立ち上がり、燕市保護司会でも大勢の保護司が登録を済ませている。

保護局からの通知が「お知らせ」という形で直接保護司宛に届くようになった。新任保護司の年齢制限撤廃の知らせはHPからであった。

新潟保護観察所との報告や連絡がHPを使ってできるようになった。対象者との面談の後、報告書を観察所に送るときはHPを使えばスマホでできる。

しかし、保護観察で対象者との面談はアナログそのものである。考えていることを率直に話して欲しいと願って対象者と向き合う。目を合わせてくれた小さな変化に勇気付けられ、話を先に進めます。話を聞きながら認めてやれる点を見つけ、励みます。これは昔も今も変わらない。

デジタル化が進むことで効率的な処理を行う面が増えていくと思うが、保護司の本分である保護観察に資する、ゆとりをもたらず形で進めていくことが大事だと考えている。

保護司のこともっと知りたいという方は「更生保護サポートセンター燕」に連絡をお願いいたします。

燕市更生保護協力事業主インタビュー



星野光治 代表取締役会長

● 会社経営で心がけていることは

皆が幸せになる組織づくりを心がけてきた。安定した仕事のもと社員みんなが仲良くし、家族を大事にすることが、生活を安定させひいては社員みんなの幸せにつながるかと考えている。

● 事業主会入会のきっかけは

ラグビーチームの先輩の保護司から、更生保護や事業主会の話を知り、勧めもあって入会した。その後の研修会で厳しい実情を知り、事業の関わりの難しさを感じている。

● 就労支援について

更生を目指す方の仕事場所の提供として、マッチすれば受け入れたいと思っている。仕事内容・時間など、来られる人に合わせて受入体制を整える用意はある。実際の受け入れ時には諸先輩からアドバイスをいただきながら対応したい。

● 更生を目指す人へのアドバイスは

まずは健康が一番。日々の体調管理に努めること。次に家庭円満、自身を取り巻く環境を大切に。組織(会社)においても、「挨拶・返事・お願い・お礼・お詫び」をきちんと行うなど自身からもつながりを持つこと。そんな中で稼いで生活を満たしてもらいたい。心配なく生活するうえでお金は重要だが、この順番を大事にしてほしい。

● 最後に一言お願いします

会社はお金を稼ぐのもあるけれど、人が幸せになるために集まっているところ。朝起きたら自然に会社へ足が向くという、安心して仕事に求められるような環境にしていきたい。そして更生を目指す人の中には辛い思いをしてきた人もいることと思う。一緒に努力して、一緒に幸せになりたい。

燕市更生保護協力事業主会 会員募集

「更生保護協力事業主」とは、犯罪や非行をした人たちが社会復帰できるよう、前科・前歴を承知の上で積極的に雇用し立ち直りを支援する民間の事業主を指します。法務省では、この事業主を「協力雇用主」と呼んでいます。

燕市更生保護協力事業主会では雇用主ではなく事業主という名称で、保護司会とともに更生保護支援活動を行っています。

市内の事業主の方にぜひ協力していただきたいと会員を募集しております。

よろしく願いいたします。

燕市更生保護協力事業主会会員企業

- 飛鳥労務管理事務所 司誠興業 ふじ環境保全(株)
(株)イケダ (株)新蒲原総業 (株)藤田組
(株)井上砂利店 スワロー工業(株) (株)本田石材
(株)氏田組 (株)高秋化学 (株)ほしゆう
(株)英慎製作所 (株)タケコシ (株)丸山組
(株)エムテートリマツ (株)土田組 (株)宮本建設
(株)オールペイントコグレ ツバメロジス(株) (株)渡辺ベンダー
(有)小川建設 新潟精密鋳造(株) (株)百萬粒 (順不同)

私たちが保護司です

- 川瀬良子(下諏訪) 佐藤朋子(分水弥生町) 中山佳江(南六丁目)
清野昌祐(横田) 佐藤徳子(大曲) 早渡秀夫(吉田本所)
熊谷良紀(西燕町) 下村晶(熊森) 樋口晃(分水桜町二丁目)
黒川優子(水道町二丁目) 関崎智弥(関崎) 樋山義朗(中央通五の一)
小林金二郎(松橋) 田邊良文(灰方) 藤田秀典(吉田鴻巣)
小林美貴(秋葉町三丁目) 田野正則(小古津新) 星直仁(杉名)
酒井良子(杉柳) 富所篤衣(吉田新田町) 細野美恵子(水道町四丁目)
櫻井甚一(小牧) 頓所弘正(佐渡山) 本間弘之(吉田西太田)
笹川俊作(仲町) 中澤良英(渡部) 真嶋大輔(灰方)
笹川正子(分水桜町二丁目) 永田勉(二階堂) 八子一二三(分水旭町四丁目)
加藤壽一郎(南五丁目) 仲村厚子(地藏堂本町一丁目) 鷲澤文雄(中島)

# 第75回 “社会を明るくする運動” 作文コンテスト 新潟県大会

## 中学生の部 特別賞(新潟県更生保護女性連盟会長賞)

### やり直しを支える社会に

燕市立分水中学校

三年

若林美桜

私は「社会を明るくする運動」について、作文を通して初めて知りました。

はじめはゴミ拾いや募金活動などのボランティア活動だと思いました。それから調べて、犯罪や非行をした人の立ち直りを支えることを目的とした、明るい地域社会を築くための運動だと知りました。何よりも驚いたのは、法務省が主催していることです。全国で取り組まれていて、多くの人が良い社会にしていこうとしている気持ちが伝わってきました。調べていくうちに印象に残ったのは、「立ち直りを支える」という考え方です。生きていくうえで失敗をしないことはなく、失敗をしたうえでどう行動できるかで成長をしていくと思います。反省しやり直そうとしても、周りの人が信じずに拒絶すれ

ば、立ち直り方を知らずにまた失敗してしまうかもしれません。だからこそ、寄り添って支えることが大切だと思います。

自分の生活を振り返ってみて、考えさせられることがあります。例えば、授業中に居眠りをしてしまったり、宿題を提出し忘れてしまったりした人が、それ以降なんども話のネタにされたり、不愉快なあだ名を付けられてしまうということがあります。それをみて、失敗したときよりもその後のほうが怖いのではないかと思いました。ルールを破ることが正しいわけではありませんが、そういった言葉は反省や立ち直りの妨げになってしまおうと強く感じました。大きな話で言えば、犯罪を犯したとき、罪の償い方が決められ、それ

が終われば決まりの上では元に戻れますが、周囲からの目や反応は長くついて回り、精神を蝕みます。

「社会を明るくする運動」は、準備するものは何もなく、心の持ちようでいくらでも誰でもできます。誰かが失敗したとき、茶化す立場になるのではなく、横で支える立場になること。その積み重ねで社会を明るくすることができると思います。この考え方をずっと忘れずに、大人になっても社会の一員として社会を明るくしていきたいです。





**令和7年度  
「愛の協力運動」のお礼**

ご協力いただいた会費は市全体で  
2,640,597円となりました。  
厚くお礼申し上げます。  
更生保護のため有効に  
使わせていただきます。

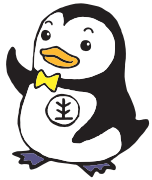
**燕市長さんにお会って**

“社会を明るくする運動”の総理大臣メッセージをお渡ししました。  
(7月1日)

## 更生保護サポートセンター燕

〒959-0231 燕市吉田日之出町1番1号 燕市民交流センター2F  
 〈開所時間〉月・水・金 午前9時～午後3時(祝日は休み) 〈☎〉0256-78-7645 〈FAX〉0256-78-7646

**保護司会が地域の関係機関・団体と連携しながら、更生保護活動をする拠点です。**  
 更生保護サポートセンターを中心に地域における再犯防止のための活動を推進していきます。  
 また、立ち直りを支える更生保護や犯罪予防活動に今まで以上に力を入れ、安全・安心な  
 まちづくりに努めます。



『更生保護』とは、犯罪や非行をした人の立ち直りを社会の中で見守り、地域の力で支えていくこと

## 燕地区事件件数 「令和7年新潟県における更生保護(統計)」から

(令和7年7月末日現在)

### 1. 保護観察数

種別等	1号観察	2号観察	3号観察	4号観察	合計
燕市	2	0	1	3	6
新潟県内	98	15	33	80	226

※保護観察：仮釈放・一部猶予になった者、保護処分となった少年を、保護司などが観察・補導し社会内での更生を図ること。1号観察・2号観察は少年が対象、3号観察・4号観察は仮釈放や執行猶予中の成人が対象。

### 2. 生活環境調整

区分	刑務所受刑者	少年院在院者	合計
燕市	4	0	4
新潟県内	308	15	323

※生活環境調整：矯正施設に収容中の受刑者の社会復帰に備え、住居・就労などの生活環境を整えること。

おめでとうございます

### 法務大臣表彰



田邊 良文

保護司として約20年、微力ながら地域の更生支援に努めてまいりました。この度、法務大臣表彰を頂くことになり身に余る光栄に存じます。今後も賞に恥じぬよう社会の一助となるように努めたいと思います。



樋口 晃

この度法務大臣表彰をいただき大変ありがとうございます。これも偏に更生保護に携わっている方々のご指導とご協力、家族の支援があったればと感謝するばかりです。今後も更生保護活動に微力ではありますが、お役に立てればと思っております。



関崎 智弥

人は、間違えたり、失敗したりします。でも大丈夫。あなたのペースで歩いて行こう。傍で待っている

よ:~と思ひながら活動しています。ご理解いただいている多くの皆様にご感謝しております。ありがとうございます。

### 退任保護司のつづやき

高桑 紀美江

毎日朝食後に新聞を開く。紙面には政治や経済などの他に事件や事故の記事も多い。今日も暴行事件と殺人事件の記事があった。加害者と被害者、そしてその後ろにはそれぞれの家族がいる。

保護司の研修会で、小学2年生の息子さんを交通事故で亡くされた方のお話をお聞きする機会があった。突然、最愛の息子を奪われた親の加害者への憎しみ、量刑の軽さへの失望を吐露され、日常生活の変化を話された。そして、つらさを共有できる相手がほしいと犯罪被害者遺族の自助グループに参加され、現在は「にいがた被害者支援センター」の理事として被害者家族に寄り添って活動されている。

一方で、加害者の家族もそれまでの生活が崩れていくことがある。だから事故や犯罪を少しでも減らしていくことが大切だ。近年、若者の薬物使用やインターネットを使った犯罪などが増えている。他人事と思わず声を掛け合って犯罪を防いでいこう。悲しみを増やさないために。

### 新潟地方裁判所・新潟少年鑑別所の視察を終えて

笹川 正子

裁判所は、裁判を通じて私達の権利や自由を守る所です。当日傍聴したのは裁判員裁判でした。それは、殺人未遂放火事件の検察官からの尋問場面でした。静寂の中、被告の小さな声の答弁を聞くうちに、手や肩に力が入り言いようのない緊張を味わいました。その後、模擬裁判を体験し、証拠調べや尋問の適正さは、公平な判断をするために大切な事だと実感しました。

少年鑑別所は、問題行動を起こした少年の処分が、適切かを検査や調査を行い判断するための施設です。職員の方の話では、非行や犯罪の防止の相談も行っているそうです。また、28日間と短い入所生活中は、視野を広めて考えられる様に支援していると言われました。この視察を終えて、これからも更生に励む人達に寄り添い理解を深めたいと思いました。



新潟地方裁判所 (9月10日)



新潟少年鑑別所 (9月10日)

### 燕市保護司会の主な事業

#### 【社会を明るくする運動】

◎強化月間 (7月1日~31日)

- ・ 燕市長への総理大臣メッセージ伝達
- ・ 懸垂幕設置、啓発看板設置、ポスター掲出

・ 街頭啓発活動 (5ヶ所)

・ 市内全中学校、中等教育学校1、3年生に啓発品配布

・ ラジオ番組出演による広報

・ ラジオコマーシャル放送

・ ラジオコマーシャル放送

#### 【研修】

- ・ 第1期~第3期 (新潟保護観察所指定)
- ・ 第4期自主研修

・ 矯正施設視察研修

#### 【会議】

- ・ 総会
- ・ 理事会

・ 専門部会 (研修、犯罪予防、広報)

・ 専門部会 (研修、犯罪予防、広報)

#### 【広報活動】

・ 広報誌「あしたに」発行

#### 【その他】

- ・ 「更生保護サポートセンター燕」の運営
- ・ 新潟県更生保護大会

・ 薬物乱用防止活動への協力

・ 協力事業主の募集

・ 協力事業主の募集



# 燕地区更生保護女性会

3月9日(日)  
出前サラちゃん食堂

更生保護施設の「新潟川岸寮」へ行ってきました



全員で盛り付けました！

## Keep on Smiling!!

- ♥ 燕市保護司会への協力
- ♥ 大会・研修会に参加
- ♥ 更生保護施設への支援
- ♥ 子育て・地域支援活動

### 会員募集中です！

会長 細野 美恵子

【問い合わせ先】事務局 岩田 慶子

☎090-4534-4675

kouseihogojoseikai@outlook.jp

7月7日(月)  
新潟少年鑑別所支援活動

“七夕かざり”であたたかい交流になりました



10月2日(木)  
吉田北保育園

元気いっぱいの子どもたちと楽しくあそびました！

令和6年12月18日(水)

ハッピー第四保育園  
「ブレーメンの音楽隊」を熱演



10月11日(土)  
おやこフェス@こどもの森

※この事業は令和7年度関東地方更生保護女性会連盟助成金事業



### プログラム

- 10:00 受付開始
- 10:30 オープニングコンサート
- 10:45 大人▶おしゃべりタイム  
子ども▶遊び時間
- 12:00 サンドイッチパーティー
- 13:00 終了

### 赤ちゃん交流会

※これは燕市主催の事業に協力した活動です

分水高校  
9月16日(火)・25日(木)



目と目があつて…



吉田高校 10月23日(木)

人見知りが始まった赤ちゃんにあそぼ～笑顔でアピール



うでの中でスヤスヤ、かわいいな

## 新任あいさつ

板垣 智子

令和7年4月に保護司の委嘱を受けました。研修に参加しその仕事を知るほど、責任の重みを強く感じています。人生経験少なく、対象者や関係者に十分寄り添っていきけるか不安はありますが、少しでも地域のお役に立てたら幸いです。よろしくお願いたします。

小林 美貴

この度、保護司の委嘱を受けた小林美貴と申します。念願を実現し、身の引き締まる思いです。改善更生を支える職務に真摯に取り組むことを通じて、人々が安心して暮らせる地域作りに貢献したいと考えています。

## 退任保護司 ご苦労さまでした

- ◎ 布施 百合子 (秋葉町四丁目)
- ◎ 高桑 紀美江 (秋葉町三丁目)

## あとがき

会報「あしたに」創刊号は平成16年に発行されています。表題の選定は全員で適切な言葉から選び出し、「ともしび、あすなろ、ひかり、ほほえみ、きぼう、あしたに……」と数々の候補の中から絞り込み、「あしたに」に決定したとあります。先輩方には悩まれたと思いますが、良い表題をつけていただいたと思います。今回が第23号。地道な活動ですが、「あしたに」つないでいきます。

(広報部 K)